

2026 年度 大学院 FD 自己応募研究プロジェクト募集要項

1. 応募資格（以下の資格全てを満たすもの）

- (1) 研究代表者は本学専任教職員（特任含む）※共同研究者は専任・非常勤講師を問いません。
- (2) 本学における教育全般、授業、教材等の研究開発（FD）を行おうとするグループまたは個人

2. 応募条件（以下の条件全てを満たすもの）

- (1) 開発成果に汎用性があること。
- (2) 下記内容の範囲内であること。
- (3) 申請額は 30 万円を上限とします。
※学生の負担軽減を目的とする費用や、研究活動となる所属学会等での報告に係る費用は、対象外です。
※プロジェクト内容に他部局との連携が含まれる場合は、事前に学修支援・教育開発センターにご相談ください。

3. 対象内容（以下のいずれかに該当するもの）

- (1) 大学院教育に関する研究
- (2) 教材研究に関するもの ―教材作成・教材開発・テキスト作成等―
- (3) 教育手法の開発・研究に関するもの ―実験的授業・授業法改善等―
※構想 400 第 2 中計アクションプランに基づき、ICT、生成 AI、分野融合プログラムに関するプロジェクトを優先的に選定します。
※教学促進費、教学改革推進費及び教学部の「教職 FD プロジェクト」、「教養教育・学部共通コース FD 研究開発プロジェクト」等、別途予算措置があるものは、本事業の対象外です。
※複数年度にわたっての事業実施を計画する場合は、必ず年次計画書をご提出ください。
ただし、継続して事業を行う場合でも毎年応募・選考するものとし、選定されない場合があります。

4. 応募締切

2025 年 10 月 31 日（金）＜必着＞

申請書提出先：学修支援・教育開発センター（事務所管：教学企画部）

5. 申請書類

応募に必要な申請書類は、学修支援・教育開発センターHP からダウンロードが可能です。

※必ず 2026 年度用の申請書を利用してください。

※原則、研究代表者として応募できるプロジェクトは 1 プロジェクトのみとします。

6. 選考方法

2025 年 11 月下旬実施予定のヒアリング（FD・教学 IR 企画推進委員会委員による）を経て、12 月上旬開催予定の学修支援・教育開発センター会議にて審議し、決定します。

※【ヒアリングで確認する内容】

- ①FD 研究として、目的は妥当かどうか
- ②FD 研究として、研究内容が妥当かどうか
- ③研究成果の大学全体への波及効果について
- ④予算の使途・妥当性について
- ⑤研究の進捗状況の報告方法など

※応募多数の場合、予算を調整して選定する場合があります。

7. 研究成果の報告

(1) 進捗状況報告（中間報告）

学修支援・教育開発センター会議内での中間報告の実施、または、個別に授業公開やFD 報告会等を開催

(2) 研究成果報告（様式については別途指示）

全プロジェクトについて、研究成果報告のための原稿をご提供ください。

- ポスター：成果報告としてポスターを作成し、翌年度初めに学内外に向けて公開
- 報告書：全プロジェクトの成果報告をデータにまとめて公開

(3) 授業観察の実施

当該プロジェクトにおいて開発した成果を授業で実践する場合は、「学生による授業観察」の対象とします。

8. 問い合わせ先

学修支援・教育開発センター

担 当：教学企画部・矢守

内 線：1050

※プロジェクト費の詳細（執行基準）については、学修支援・教育開発センターHP
(https://fd.ryukoku.ac.jp/biz_content2/project1/self_download.php) をご覧ください。

以 上